

美馬

ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL.564 2017.12.12



ロータリー：
変化をもたらす

■例会場 レストラン西岡
〒777-0001 徳島県美馬市穴吹町三島字小島 862-4 TEL:0883-53-8551
■例会日時 毎週火曜日 18:30 ~ 19:30

例会出席者 18名 (会員数 28名)
メーカーアップ 青木博美会計1、矢野太一会長1、三好 亘会員1

出席率 64.2%
修正出席率 75%

■会長挨拶■

みなさんこんばんわ。今年も終わりが近づいてきました。年末の恒例行事?として今年の世相を表す漢字一文
字の発表が京都の清水寺で行われました。今年の漢字は「北」だそうです。ずばり北朝鮮の北だと思われます。こ
れは公募の結果で決めているようですが、やはり国民の一番の関心ごとなのでしょう。北朝鮮と言えば拉致が頭
に浮かびます。今日蘇我ひとみさんの夫であるジェンキンスさん、増本るみ子さんのお母さんが亡くなったとの
ニュースがありました。増本さんは本当に無念であったらうと思います。

私は倉吉市に友人がいます。彼によれば自分の周りにも忽然と姿を消した人が何人もいるそうです。全部とは
言いませんが、拉致された人も相当数いるはずだとのことでした。ただ私にはわからないのですが、彼の周辺では
突然家族の一員がいなくなる様なことは一家の恥とされ、表沙汰にしていけない人がほとんどらしいのです。

最近情勢がきな臭くなっていますが、何とか全員救出されることを願わずにはいられません。私達は何も出来
ませんが、関心を持ち続けることが大切だと思いました。

■卓話「趣味について」 矢野会長■

私は読書を趣味としていますので、最近読んだ本で面白かった本を紹介させていただきたいと思います。「弓と
禅」という本です。皆さんオイゲン・ヘリゲルを知っていますか?戦前はドイツの哲学者で、日本の「禅」に関心
があり、その「禅」を学ぶ入口として、日本の芸道の1つであった「弓道」を志し、阿波研造の下で学んでいくお
話です。ヘリゲルは哲学の世界でも高名な先生らしく、膨大な原稿を持っていたみたいなのですがそれを全部焼い
てしまいました。後に学ぶ人たちはすごく残念がったみたいですが、師匠の言いつけなのか分かりませんが1つも
残ってないみたいです。この「弓と禅」という本は日本で講演した原稿が残っていて、それが後々まで残ってい
たということらしいです。考えてみると、お釈迦さんもイエス・キリストも全部自分が残しているのではないです。
残そうとして残しているのではなく弟子が残しています。残るものは残そうとしていないということなのかなと私
は思いました。「弓と禅」という本が残って、それが世界中の人に読まれて武道の入門書のような日本を知るとい
うような本になっています。私が読んでいても、戦前の日本人ではありませんから分からないことがいっぱい、読
むのにすごく苦労しました。弓道をしたことがある人は「弓と禅」を知っているかもしれませんが、中々面白い本
なので物事の極意を掴むとはどういうことなのか、日本の武道はどのようなものかというのを知る1つの良い機会に
なるのではないかと私は思いました。

■幹事報告■

◇到着週報 脇町RC
◇回覧資料 バギオ基金、年次大会・会長幹事研修会のお礼
と資料、インターアクトクラブのDVD

■委員会報告■

◇親睦委員会より
・グランドパレスにて新年会を開催。
18:30頃から開始。会費は5,000円。

次回
例会

2017年12月19日(火) 18:30から

クリスマス家族会

欠席

北室淳子会員・重田勝博会員・杉原節子会員
田村光男会員・辻 貴博会員・戸島健治会員
中元 香会員・西谷明彦会員・林 秀樹会員
三好博子会員